

様式第7号（第21条関係）

番 号
令和7年6月27日

佐賀県県民協働課長 様

住 所 佐賀市呉服元町2番24号 呉服元町ビル10号
団 体 名 特定非営利活動法人 佐賀県CSO推進機構
代表者職・氏名 代表理事 野口 淳子
電 話 番 号 0952-26-2378

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和6年度において、当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して別紙のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱第21条第1項の規定により提出します。

-

令和6年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

- 1 団 体 名 : 特定非営利活動法人 佐賀県CSO推進機構
- 2 事業実施期間 : 令和6年4月1日 から 令和7年3月31日
- 3 事業の背景 (※事業計画書から転記)

■事業の実施により実現したい佐賀県の地域像

全国に推しがいる「良品」がある地域（地場産品ブランディング支援事業）。
県民が後顧の憂いなくCSO活動やボランティア活動に取り組める地域（総務部の創設・運用事業）。

4 事業の成果

①県民の便益にどのようにつながったのか

≪地場産品ブランディング支援事業≫

●植木鉢ブランド「Robe pour Plantes【砂漠植物の作家鉢】」の広報活動

令和5年度、佐賀県内の陶磁器から私たち佐賀県CSO推進機構の力で「全国に推しがいる『良品』」を生むため、昨今、観賞植物として定番化し、30～40代の男性を中心に根強いファンを獲得している珍奇植物に見合う鉢を企画し、400年以上の歴史を持つ黒牟田焼を始めとした古唐津の流を汲む武雄焼や、長い歴史を誇り用の美を備えた唐津焼の窯元に呼びかけ、植木鉢ブランド「Robe pour Plantes【砂漠植物の作家鉢】」を設立。令和6年度は、ブランド内の各シリーズ（丸田延親氏：共煌一黒牟田一、山川和敏氏：和山、西川一馬氏：西馬、舛田剛氏：鉄黒、福本静夫氏：螢寂）の周知拡大のため、県外の植物専門店への営業、SNSでの作品及び植物とのマリアージュの紹介、植物専門店と協働でマルシェイベントへの出店・参加を行った。

②佐賀から広がった社会像（該当する活動のみ）

●Robe pour Plantes【砂漠植物の作家鉢】

各シリーズを福岡県福岡市や長崎県雲仙市の珍奇植物等を取り扱う専門店で委託販売。また、オンラインショップで佐賀県外の方にお買い求めいただいている。Instagramの専用アカウントは令和7年6月27日現在、県外の植物愛好家を中心に900名以上のフォロワーを獲得している。

- 5 寄附金活用事業実績 : (別記1)
- 6 次年度繰越額活用見込み : (別記2)
- 7 寄附金活用額 : (別記3)

(別記1) 寄附金活用事業実績

○寄附金を活用して行った事業（GCFを行った場合は、GCF名とその内容を記載）

事業名	具体的な事業内容 ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所	事業費の 支出金額 [単位：円]	うち寄附金 活用額 [単位：円]
地場産品ブランディング支援事業	<p>①佐賀県内の地場産品のブランディングを支援することで、他県に誇れる地場産品を1品でも増やし、佐賀県民が佐賀県に誇りを持つ一助となることを目的とする。</p> <p>②佐賀県内において農産物・伝統工芸品等を生産・製造する生産者等(以下、「地場産品生産者」という。)のうち、広報に課題を感じていたり、より広範囲に周知を考えていたりする者。</p> <p>③上記②に対する以下の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブランディングに係る支援 ・生産者等紹介HPの作成 ・当法人のSNSを活用した生産者紹介や製品等の情報発信 ・支援対象となる生産者等の製品の展示会及び試食会の実施 ・その他、被災等によって地場産品の生産・製造に困難が生じた地場産品生産者に対する地場産品の買取、販売促進に係る支援、資金調達等に係る助言 	<p>①通年 ②佐賀県内</p>	561,588	561,588
計			561,588	561,588

(別記2) 次年度繰越活用見込み

○次年度に繰り越した寄附金の活用見込み

事業名	具体的な事業内容 (予定) ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所 (見込み)	事業費の 支出見込み額 [単位:円]	うち寄附金 活用見込み額 [単位:円]
地場産品ブランディング支援事業	<p>①佐賀県内の地場産品のブランディングを支援することで、他県に誇れる地場産品を一品でも増やし、佐賀県民が佐賀県に誇りを持つ一助となることを目的とする。</p> <p>②佐賀県内において農産物・伝統工芸品等を生産・製造する生産者等(以下、「地場産品生産者」という。)のうち、広報に課題を感じていたり、より広範囲に周知を考えていたりする者。</p> <p>③上記②に対する以下の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブランディングに係る支援 ・生産者等紹介HPの作成 ・当法人のSNSを活用した生産者紹介や製品等の情報発信 ・支援対象となる生産者等の製品の展示会及び試食会の実施 ・その他、被災等によって地場産品の生産・製造に困難が生じた地場産品生産者に対する地場産品の買取、販売促進に係る支援、資金調達等に係る助言 	<p>①通年 ②佐賀県内</p>	1,000,000	679,392
総務部の創設・運用事業	<p>①県域を支援する中間支援組織である当法人が、各事業部を統括する総務部を持ち、各事業部が本来業務に集中することによって、県民のCSO活動やボランティア活動の活性化に寄与することを目的とする。</p> <p>②当法人において中間支援業務と総務を兼任する者。</p> <p>③当法人の各事業部の事業を円滑に実施するための以下の業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経理 ・人事 ・労務 ・広報 ・福利厚生事業 ・備品、消耗品、固定資産等の管理 ・文書管理 ・社内行事の企画・運営 	<p>①通年 ②佐賀県内</p>	4,000,000	4,000,000
計			5,000,000	4,679,392

(別記3) 寄附金活用額

【収入】佐賀県ふるさと寄附金収入額 … ① (=A+B)		6,622,765
(内訳)	本年度の佐賀県ふるさと寄附金収入額 … A	3,423,273
	本年度交付を受けた佐賀県ふるさと寄附金分	3,354,100
	前年度控除額(県事務経費)還付分	69,173
	前年度収入済の佐賀県ふるさと寄附金繰越額 … B	3,199,492

【支出】佐賀県ふるさと寄附金活用額… ② (=a+b)		1,943,373
(内訳)	事業に活用した寄附金額 … a	561,588
	ふるさと納税の募集に要した費用の額 … b	1,381,785
	返礼品等の調達に係る費用	1,093,013
	返礼品等の送付に係る費用	234,842
	広報に係る費用	0
	事務に係る費用	53,930

佐賀県ふるさと寄附金の次年度繰越額 … ③ (=①-②)	4,679,392
-------------------------------------	------------------

■直近の収支報告書掲載箇所(ホームページURL等)

<https://min-nano.org/about#disclosure>